

# 決算短信補足資料

(2014年3月期 第1四半期決算)

2013年7月30日

西日本旅客鉄道株式会社

# 1.決算ハイライト

(単位:億円)

	2013年3月期 1Q実績	2014年3月期 1Q実績	対前年		2013年3月期 通期実績	2014年3月期 通期予想 (7/30)*	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
<b>【連結】</b>								
営業収益	3,105	3,108	+3	100.1	12,989	13,105	+115	100.9
営業利益	351	370	+19	105.6	1,294	1,250	▲ 44	96.5
経常利益	283	305	+21	107.7	1,046	1,015	▲ 31	97.0
四半期(当期)純利益	163	185	+22	113.9	601	575	▲ 26	95.5
<b>【単体】</b>								
営業収益	2,131	2,102	▲ 29	98.6	8,685	8,665	▲ 20	99.8
運輸収入	1,877	1,882	+4	100.2	7,691	7,750	+58	100.8
営業費用	1,818	1,780	▲ 37	97.9	7,661	7,725	+63	100.8
人件費	584	586	+1	100.3	2,333	2,350	+16	100.7
物件費	764	738	▲ 25	96.6	3,427	3,515	+87	102.5
動力費	87	99	+11	113.5	371	440	+68	118.5
修繕費	259	248	▲ 11	95.7	1,365	1,405	+39	102.9
業務費	416	390	▲ 26	93.7	1,691	1,670	▲ 21	98.8
減価償却費	325	311	▲ 14	95.7	1,347	1,310	▲ 37	97.2
営業利益	313	321	+8	102.8	1,023	940	▲ 83	91.9
経常利益	244	260	+16	106.8	775	710	▲ 65	91.5
四半期(当期)純利益	148	161	+12	108.5	419	435	+15	103.8

\* 2013年4月30日発表の通期予想から変更していません。

## 2.単体損益計算書と業績予想

(単位:億円)

	2013年3月期 1Q実績	2014年3月期 1Q実績	対前年		2013年3月期 通期実績	2014年3月期 通期予想 (7/30)*	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
営業収益	2,131	2,102	▲ 29	98.6	8,685	8,665	▲ 20	99.8
運輸収入	1,877	1,882	+4	100.2	7,691	7,750	+58	100.8
その他収入	253	219	▲ 33	86.9	993	915	▲ 78	92.1
営業費用	1,818	1,780	▲ 37	97.9	7,661	7,725	+63	100.8
人件費	584	586	+1	100.3	2,333	2,350	+16	100.7
物件費	764	738	▲ 25	96.6	3,427	3,515	+87	102.5
動力費	87	99	+11	113.5	371	440	+68	118.5
修繕費	259	248	▲ 11	95.7	1,365	1,405	+39	102.9
業務費	416	390	▲ 26	93.7	1,691	1,670	▲ 21	98.8
線路使用料等	59	59	▲ 0	99.9	234	235	+0	100.0
租税公課	84	84	+0	100.1	317	315	▲ 2	99.2
減価償却費	325	311	▲ 14	95.7	1,347	1,310	▲ 37	97.2
営業利益	313	321	+8	102.8	1,023	940	▲ 83	91.9
営業外損益	▲ 68	▲ 61	+7	88.7	▲ 247	▲ 230	+17	92.9
営業外収益	8	9	+0	—	64	62	▲ 2	—
営業外費用	77	70	▲ 6	—	311	292	▲ 19	—
経常利益	244	260	+16	106.8	775	710	▲ 65	91.5
特別損益	▲ 3	▲ 1	+2	—	1	—	▲ 1	—
特別利益	25	19	▲ 6	—	399	—	—	—
特別損失	29	20	▲ 9	—	397	—	—	—
四半期(当期)純利益	148	161	+12	108.5	419	435	+15	103.8

\* 2013年4月30日発表の通期予想から変更していません。

# 3.運輸収入と旅客輸送量の実績と業績予想

## 運輸収入

(単位:億円)

## 輸送人キロ

(単位:百万人キロ)

	1Q実績(4/1~6/30)			通期実績/予想			1Q実績(4/1~6/30)		
	2013年3月期	2014年3月期	対前年	2013年3月期 通期実績	2014年3月期 通期予想 (7/30)*	対前年	2013年3月期	2014年3月期	対前年
全社計	1,877	1,882	+4 100.2%	7,691	7,750	+58 100.8%	13,694	13,665	▲ 29 99.8%
新幹線	864	867	+2 100.3%	3,570	3,627	+57 101.6%	4,139	4,137	▲ 1 100.0%
定期	23	23	+0 100.5%	90	-	-	191	190	▲ 0 99.8%
定期外	841	843	+2 100.3%	3,479	-	-	3,948	3,947	▲ 1 100.0%
在来線	1,013	1,014	+1 100.2%	4,120	4,122	+1 100.0%	9,555	9,527	▲ 27 99.7%
定期	360	360	+0 100.2%	1,402	-	-	6,017	5,997	▲ 19 99.7%
定期外	652	653	+1 100.2%	2,718	-	-	3,537	3,529	▲ 8 99.8%
近畿圏	727	730	+3 100.5%	2,914	2,923	+9 100.3%	7,303	7,285	▲ 17 99.8%
定期	290	291	+0 100.2%	1,132	-	-	4,842	4,828	▲ 13 99.7%
定期外	436	439	+3 100.8%	1,781	-	-	2,461	2,457	▲ 4 99.8%
その他	286	283	▲ 2 99.2%	1,206	1,198	▲ 7 99.4%	2,251	2,242	▲ 9 99.6%
定期	69	69	▲ 0 99.9%	269	-	-	1,175	1,169	▲ 5 99.5%
定期外	216	214	▲ 2 99.0%	937	-	-	1,076	1,072	▲ 4 99.6%

\* 2013年4月30日発表の通期予想から変更していません。

# 4.連結損益計算書と業績予想

(単位:億円)

	2013年3月期 1Q実績 A	2014年3月期 1Q実績 B	対前年		2013年3月期 通期実績 C	2014年3月期 通期予想 (7/30)* D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益	3,105	3,108	+3	100.1	12,989	13,105	+115	100.9
営業費用	2,754	2,737	▲ 16	99.4	11,694	11,855	+160	101.4
営業利益	351	370	+19	105.6	1,294	1,250	▲ 44	96.5
営業外損益	▲ 67	▲ 65	+2	96.6	▲ 248	▲ 235	+13	94.7
営業外収益	10	8	▲ 1	-	68	67	▲ 1	-
営業外費用	78	74	▲ 4	-	316	302	▲ 14	-
経常利益	283	305	+21	107.7	1,046	1,015	▲ 31	97.0
特別損益	▲ 5	▲ 1	+4	-	▲ 49	▲ 30	+19	-
特別利益	27	21	▲ 6	-	415	-	-	-
特別損失	33	22	▲ 11	-	465	-	-	-
四半期(当期)純利益	163	185	+22	113.9	601	575	▲ 26	95.5
四半期包括利益	158	195	+37	123.9	550	-	-	-

\* 2013年4月30日発表の通期予想から変更してありません。

# 5.セグメント情報と業績予想

(単位: 億円)

	2013年3月期 1Q実績 A	2014年3月期 1Q実績 B	対前年		2013年3月期 通期実績 C	2014年3月期 通期予想 (7/30)*1 D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益*2	3,105	3,108	+3	100.1	12,989	13,105	+115	100.9
運輸業	2,070	2,044	▲ 26	98.7	8,449	8,440	▲ 9	99.9
流通業	561	567	+6	101.1	2,346	2,364	+17	100.7
物販・飲食	325	331	+6	102.1	1,344	1,316	▲ 28	97.9
百貨店	223	217	▲ 6	97.3	935	960	+24	102.7
不動産業	205	213	+7	103.6	909	1,038	+128	114.2
ショッピングセンター	134	137	+2	102.1	550	527	▲ 23	95.7
不動産賃貸・販売*4	67	72	+4	107.2	342	494	+151	144.0
【分譲事業】	【-】	【3】			【69】	【218】		
その他	267	284	+16	106.3	1,284	1,263	▲ 21	98.4
ホテル	81	83	+1	102.1	330	331	+0	100.2
旅行	80	84	+4	105.7	388	385	▲ 3	99.0
営業利益*3	351	370	+19	105.6	1,294	1,250	▲ 44	96.5
運輸業	280	293	+13	104.7	901	827	▲ 74	91.8
流通業	▲ 2	8	+11	-	▲ 4	31	+35	-
物販・飲食	10	9	▲ 0	93.9	33	-	-	-
百貨店	▲ 13	▲ 0	+12	-	▲ 40	-	-	-
不動産業	66	62	▲ 4	92.9	280	277	▲ 3	98.9
ショッピングセンター	23	22	▲ 0	98.4	87	-	-	-
不動産賃貸・販売	16	16	+0	100.7	81	-	-	-
その他	1	1	+0	111.7	123	119	▲ 4	96.3
ホテル	4	6	+1	137.1	23	-	-	-
旅行	▲ 9	▲ 8	+0	-	7	-	-	-

\*1 2013年4月30日発表の通期予想から変更していません。

\*2 営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

\*3 営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

\*4 【 】は分譲売上(外部売上高)(再掲)です。

# 6.連結財政状況

(単位:億円)

	2013年3月期 期末 A	2014年3月期 1Q期末 B	増減 B-A
資産	26,137	25,868	▲268
負債	18,455	18,098	▲357
純資産	7,681	7,769	+88
長期債務残高	9,830	9,958	+127
【長期債務平均金利(%)】	【2.84】	【2.82】	【▲0.02】
新幹線債務	2,442	2,442	-
【新幹線債務平均金利(%)】	【5.69】	【5.70】	【0.01】
社債	4,499	4,499	+0
【社債平均金利(%)】	【2.11】	【2.11】	-
自己資本比率	28.5	29.2	+0.6
1株当たり純資産(円)	3,850.82	3,896.13	+45.31

# 7.諸元表

(単位:人、億円)

	2013年3月期 1Q実績	2014年3月期 1Q実績	2013年3月期 通期実績	2014年3月期 通期予想(7/30)*2
連結ROA (%)	1.3	1.4	4.9	4.7
連結ROE (%)	2.3	2.5	8.3	7.5
連結EBITDA*1	741	741	2,903	2,810
連結減価償却費	390	370	1,608	1,560
連結設備投資(自己資金)	207	203	1,529	1,920
単体設備投資(自己資金)	173	154	1,248	1,650
安全関連投資	76	97	727	890
1株当たり配当金(円)	-	-	110	110

	2013年3月期 1Q実績		2014年3月期 1Q実績		2013年3月期 通期実績		2014年3月期 通期予想(7/30)*2	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数(就業人員)	46,241	27,332	46,597	27,709	45,326	26,889	-	-
金融収支	▲ 75	▲ 71	▲ 68	▲ 62	▲ 300	▲ 289	▲ 281	▲ 270
受取利息・配当金	1	5	2	7	3	13	4	13
支払利息	77	77	70	69	304	303	285	283

\*1 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

\*2 2013年4月30日発表の通期予想から変更していません。



# 将来の見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとする重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
  - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
  - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
  - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
  - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
  - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2013年7月30日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2013年7月30日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR西日本ホームページ「IR情報」 <http://www.westjr.co.jp/company/ir/>